

青山学院444一貫制英語教育構想：現状と課題

新学習指導要領は小中高を一貫した教育理念によって成り立っている。青山学院は英語教育の諸問題を解決するため、青山学院英語教育研究センターを1998年に創設し、「青山学院444一貫制英語教育」を構想し、これまで「444一貫制英語教育シラバス」、「青山語彙リスト」、「444一貫制英語教科書『SEED BOOKS』（全12巻）」を開発してきた。2017年度—2018年度は、CEFR対応の「青山学院444一貫制英語教育に資するCAN-DOリスト」の開発を行い、2019年度は、「青山学院444一貫制英語教育に資する異文化間能力育成のための指標作成」に着手した。講演においては、444一貫制英語教育の歴史的意義、444に区分する理由、シラバス設計上の留意点、『SEED BOOKS』（教科書）、CAN-DOリストと異文化間能力指標作成の留意点、今後の課題（電子化・PPPからTBLT）について解説する。また英語教育をEGPからESPへ比重移動させ、高等教育におけるESP教育の在り方についてのモデルを提示できればと考えている。

日時

2019年

11月23日(土) 15:00～16:30 (開場14:40)

講師

青山学院大学 大学院 教授

木村 松雄 先生

青山学院大学文学部英米文学科卒業、国立兵庫教育大学大学院学校教育研究科教科領域教育専攻（英語教育学）修了。

東京大学教育学部附属中高等学校文部教官教諭・東京大学教育学部講師を経て現職。

青山学院大学総合研究所人文科学研究部長、青山学院英語

教育研究センター所長、JACET(大学英語教育学会)関東支部長・本部理事、文部科学省高等教育局大学設置審議委員会専門審議委員（外国語）、文部科学省SELHi委員（第1期・5期）、全英連全国高等学校英語スピーチコンテスト審査委員、東京都現職英語教員海外派遣事業審議委員、東京都「英語村（Tokyo Global Gateway）」構想・事業審査委員、福岡県田川市英語教育アドバイザー、岡山県総社市「英語教育特区」スーパーバイザー、中学英語検定教科書「New Horizon English Course」編著者、NHKラジオ講座「基礎英語1」等3番組の講師等を歴任。



会場

神戸市外国語大学
三木記念会館

http://www.kobe-cufs.ac.jp/campus_map.html
公共交通機関をご利用ください。

対象

本学大学院英語教育学専攻院生・修了生、
本学学生・院生、本学教員、小中高英語教育関係者、
英語教育に関心のある方

定員

60名程度
事前申込みは不要です、直接会場にお越しください。
定員に達した場合には、ご入場いただけない場合があります。